

富士宮市立北山中学校令和7年10月8日(水)

学校 HP では、カラー版の 紙面をご覧いただけます。



学校教育目標「夢に向かって 自ら学び 高め合う生徒」

学校 IIP

「思い」を「想い」に… 「言葉」を「ことば」に…

校長

令和7年度も折り返しの時期を迎え、本校では生徒会本部が中心となって、専門委員会、学年委員会と協力しながら、北友祭の準備を進めています。本番を迎えるにあたり全校集会では、「自分と仲間を大切にする 10 の約束」と題して話をしました。以下のようなスライドを用意し、() にはどのような言葉が入るかを質問しながら進めました。一人ひとりの思いや考えがそのまま答えになることを伝えると、多くの生徒が様々な言葉を思い浮かべ、口ずさみながら集会に参加しました。

自分と仲間を大切にする 10 の約束 (スライドで提示)

 1 ()
 2 ()
 3 ()
 4 ()
 5 ()

 あいさつをする
 きちんと伝える
 守る
 助けを呼ぶ
 習慣を身につける

 6 ()
 7 ()
 8 ()
 9 ()
 10 (あなたの思い)

以下の太字は、準備していた言葉です

□ 元気よく 2ありがとう、ごめんねを 3 時間やルールを 4 困ったら 5 やり遂げる おいさつをする きちんと伝える 守る 助けを呼ぶ 習慣を身につける 6 困っている仲間に 7 からかいや悪口を 8 仲間の良いところを 9 「一生懸命」を 10 声をかける 言わない 見つけて伝える 応援する (あなたの思い)

集会が終わった際、学級委員に、「IO番目に、どんな言葉が入るか教えてほしい…」と投げかけました。自分で考えたり、中には学級で意見を出し合ったりしてくれました。以下は生徒が挙げてくれた内容の一部です。

- うそや隠しごとはしない
- 一人はみんなのために、みんなは一人のために
- 目標に向かって真剣に取り組む
- Remind!自分の想いを忘れない

- 周りの人に感謝する
- 正しく注意してあげる
- ・誰とでも平等に接する
- ・相手の良いところをことばにする

どの約束も日頃の生活や経験を元に考案してくれた、とても貴重な意見です。その中でも、左下にある「Remind!自分の想いを忘れない」は「思い」ではなく「想い」と表現していて、正直「はっ」としました。日常的、一般的な考えや気持ちを表すときは「思い」を用いますが、心の中の深い気持ちや願い、愛情など、感情表現や詩などでは「想い」を用いるようです。この 10 番目の約束を書いてくれた生徒は、「心の奥に育まれた強い気持ち、願い、夢等を忘れずにいたい。それが自分を大切にすること…」と、自分自身に誓っているのだと感じました。

また、右下の「相手の良いところをことばにする」も強い印象を受けました。この学校だよりでも、「言葉」と漢字表記していますが、漢字の場合は「単語」や「文章」、「話し方」など、言語としての意味をもち、説明的な場面で多く使われる傾向があります。一方で、ひらがなの「ことば」は、気持ち、思いやり、詩的な表現等、心に関係することを表現する際に用いるようです。この生徒は、やわらかく温かい印象を受ける「ひらがな表記」を無意識のうちに用い、自分の心の動きや相手への想いを大切にしていることを、自然に表したのではないかと感じました。

全校集会では、「自分と仲間を大切にする」というテーマで話をしましたが、生徒の皆さんは、一緒に考えながら話を聞いたり、つぶやいたり、大きな声で発言したり、さらに、依頼に対しては、漢字の使い分けにも意識を向けてくれました。そうした北山中の皆さんの姿や、きめ細かな配慮の中にも、「自分を大切にし、仲間(相手)を大切にする」という想いを実感することができました。

特集「小学校と連携した教育活動を展開する北山中」

北山中学校では、北山小学校と山宮小学校と連携した教育活動を展開しています。今回は、「三校合同研修会」と「三校学校保健委員会」について紹介します。

小学校と連携した心身の成長を支える教育~三校学校保健委員会~

三校学校保健委員会は、こどもたちの心身の健やかな成長を支援することを目的に小学校と共同で行っている中学生と小学5・6年生を対象にした教育活動です。

9月12日(金)に看護師として活躍されている方を講師にお招きし、「自分を大切に、人を大切にするために」をテーマに様々なお話をいただくことができました。講師の方は、「4枚の羽」に例えながら、自分が学校や社会でよりよく生活していくために必要なことについて紹介してくださいました。

人生を豊かにするためのポイントについて考える大変貴重な機会となりました。









自分で自分のこと を考えて決める









楽しみをもつ

小中9年間のこどもたちの成長を見据えた教育 〜三校合同研修会〜

三校合同研修会は、各学校がそれぞれの実態を理解し、北山地区に暮らすこどもたちの教育を同一歩調で進めることを目的に小学校と共同で行っている教員向け研修会です。

9月10日(水)に北山小学校と山宮小学校の職員が北山中学校に来校し、3年2組国語科の授業を参観しました。

生徒の下校後には、参加した職員で授業を踏まえて

意見交換する場を設けました。「こどもたちがとても温かい雰囲気で学習していた。」「芭蕉の思いに迫るため、『言葉』を手掛かりに考える生徒の姿が印象的だった。」など、集中して学びを進める北山中生を認める感想をたくさんいただくことができました。

